

平成30年度 日本の文化講座

第4回 「鯉漁のいま、そして未来」

本年度の日本の文化講座は、

高知カツオ県民会議と連携し、

土佐の「海」をテーマとして、その中から特に

「鯉」の諸問題を取りあげ開講しています。

これまでの講座では、

土佐人と海の関わりや歴史や、

鯉漁の道具や技術、鯉の食文化などについて

紹介してきました。

最終回となる第4回では、

鯉漁をとりまく今日的な課題に触れながら、

土佐の鯉文化の未来について考えます。

平成31年1月26日(土)

10時～11時30分

高知城歴史博物館 1階ホール

① 講演 「土佐の鯉を通じて『海の豊かさを守る』」

講師 受田 浩之 氏 (高知カツオ県民会議会長代理・高知大学副学長)

時間 約20分

② パネル討論 「土佐の鯉に関わる文化を未来へ」

パネリスト 受田 浩之 氏

竹内 太一 氏 (土佐料理司 代表取締役)

明神 好和 氏 (第151明神丸 船主)

コーディネーター 福田 仁 氏 (高知新聞社 報道部記者)

時間 約60分 (質疑応答含む)

■ 定員 90名(先着)

■ 参加費 無料

■ 申込み 不要 ※直接会場にお越し下さい
※初めての方もお気軽にご参加ください

■ 主催 高知県立高知城歴史博物館

■ 協力  高知カツオ県民会議



お問い合わせ先

高知県立高知城歴史博物館 〒780-0842 高知市追手筋2-7-5 TEL088-871-1600/FAX088-871-1619